

日本母親大会「今日の運動」の発言から (9月29日・東京)

### ガザの子ども放置できない

新婦人愛知・守山支部  
酒井あゆみ

今年初めて子どもたちと一緒に原水爆禁止世界大会に参加し、すぐ「高校生の原爆の絵」展を開催しました。今、ガザの子どもたちが殺されています。他人事でいいはずがない。これを放置する姿を子どもに見せたくない。大人の責任としてやれることを一歩ずつでも一緒に。



### 原発廃炉が一番安全

茨城・吉田千恵

東海第二原発は、防潮堤工事の一部施工不良が内部告発で発覚。地震や津波による道路寸断のなかでの移動、避難困難者の支援など、安全な広域避難計画は立てられません。一番の安全対策は今すぐ廃炉です。

### 能登の真の復興を

石川・佐渡麗子

能登では地震・豪雨被害への

支援による被災家屋の解体がすみ、更地が多くなり、人口減少が深刻です。生活に困っているのに、県は被災者の医療費免除制度を終了、医療の不安も大きくなっています。力を合わせて真の復興へがんばります。

### 性暴力許しません

沖縄・高山美雪

8月、福岡高裁那覇支部は、23年12月の16歳未満の少女拉致・暴行の米兵に懲役5年を言い渡しました。一方、南城市長は、女性や職員へのハラスメントに再三辞任要求があがっているのに、居座り続けています。市民や女性はスタンディングを続けています。



### 学校を自衛隊宣伝に使うな

埼玉・宮沢千絵

入間市はふるさと納税返礼品で、小中学校屋上にブルーインパルスの観覧席を設置。学校を自衛隊の宣伝に使うなど抗議し、実施させませんでした。しかし、昨年は校庭が特設駐車場になり、今年もその予定です。平和の活動をしていきます。

# 歴史の岐路、いのちと地球まもれ!

談話

## 高市氏が初の女性自民党総裁 新婦人を大きくして、危険な道を止めましょう

新日本婦人の会会長 米山淳子

10月4日の自民党総裁選で、高市早苗氏が自民党総裁に選出されました。女性初の総裁と持ち上げられ、イメージ刷新をはかろうとしています。逆に、古い自民党政治への回帰と危険性が見えています。

高市氏は、28年ぶりに国会で審議入りした夫婦別姓制度について一貫して反対し、同性婚も認めず、男系による皇位継承維持を主張しています。「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を捨てる」発言も、各界から批判を受けています。女性に困難を押しつけ、国の働き方見直しの方針に逆行するもの。ジェンダー平等施策を阻んできた人物に「女性の代表」と言っただけではありません。さらに安倍元首相の継承者を自任し、侵略戦争と植民地支配を美化する歴史観、同性婚も認めず、男系一辺倒、改憲をめざす姿勢も踏襲。「スパイ防止法」制定や外国人規制強化なども打ち出すなど、より反動的な政治に向かうのではと危惧します。

党執行部の人事でも、総裁選の後ろ盾になった麻生氏を副総裁にすえ、同派閥議員を登用、裏金議員の萩生田氏を幹事長代行に就けました。さらに、改憲・ジェンダー平等敵視の日本会議系の議員を多数そろえていきます。世論調査でも裏金議員の起用に「反対」が78%。公明党も連立離脱を表明しました。首班指名選挙をめぐる、すでに国民の審判が下っている自民党政治を許すかどうか、野党の姿勢も問われます。

### 高市早苗さんってどんな人?

- ◆働いて働いて 「全員に馬車馬のように働いてもらう。私もワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を捨てる」とジェンダー平等・働き方「改革」の国の方針を否定(新総裁挨拶、4日)。
- ◆選択的夫婦別姓 伝統的家族観の立場で一貫して反対、通称使用拡大を主張。同性婚も反対。
- ◆外国人差別 根拠なしに「奈良の鹿を足で蹴り上げるとんでもない人がいる」と外国人憎悪・排外主義をあり、スパイ防止の司令塔設置などを主張。
- ◆政治とカネ 裏金問題は「決着した」と自民党執行部に2728万円不記載の萩生田氏など裏金議員を登用。企業・団体献金は「禁止より公開」。
- ◆消費税 参院選前の「食品の消費税0%」から、総裁選では「物価高対策に即効性はない」と取り下げ。
- ◆生活保護 生活保護受給者について「さもない顔をして、もらえるものはもらおう、少しでもトクをしよう、そんな国民ばかりいたら日本が滅びる」と発言(2012年)。
- ◆電波停止 総務相時代、政治的公平性を欠く放送を繰り返した放送局への電波停止命令の可能性を発言(16年)。
- ◆統一協会 統一協会系の「世界日報」に6回登場、2001年には同社発行雑誌で対談。総裁選中の9月30日、ラジオ番組で統一協会との関係を聞かれても「教義を初めて聞いた」「知らない」を連発。自民党と協会の関係の「再調査は不要」。
- ◆歴史認識 国会での不戦決議をめぐり「少なくとも私自身は戦争当事者とは言えない世代で、反省なんかしていないし、反省を求められるいわれもない」(1995年)。日本会議国会議員懇談会の副会長、戦争賛美の靖国神社参拝の常連。
- ◆改憲・軍拡 憲法に自衛隊明記、非核3原則見直しを主張。宇宙戦・サイバー戦などに対応できる国防体制構築、軍事費は「(GDP)3.5%より高くなるかも」(総裁選)。

### 母親大会 記念講演

〈要旨〉

## 戦後80年と不戦の決意 日本とアジアを再び戦場にしないために

フリージャーナリスト 布施 祐仁



私は戦争と平和の問題に約25年間とりくんできましたが、今ほど戦争の危機を感じることはありません。

### 日米共同軍事訓練

現在、日本の南西諸島では米軍と自衛隊の共同訓練が進み、島々の基地にミサイルが配備されています。基地のない徳之島(鹿児島)にも沖縄本島から米軍がやってきて敵艦を感じさせるレーダーを立てていました。

石垣島(沖縄)には2023年に陸上自衛隊の新しい基地が作られ、日米共同で実戦さながらの訓練をしています。実際にミサイルを撃つ訓練は日本ではできないので、ハワイで行い、すでに自衛隊は米軍の指揮下で動いています。「台湾有事」を想定した準備が加速しているのです。

石垣島の住民は「もし戦争が起きたら基地は真っ先に狙われる。捨て石にされるのでは」と不安な気持ちを語っています。当初、日本政府は「自衛隊基地が抑止力になり、島の安全につながる」と

### 日本全土が危ない

「台湾有事」が起きた時に危なくなるのは沖縄だけではなく、東、北海道などの自衛隊基地に超射程ミサイルの配備が始まっています。山口県・岩国基地に配備された米軍ミサイルの射程は1600キロで、中国の北京まで届くものです。日本全体が「戦場」となることを前提に、政策

を進められています。アメリカは国防総省を「戦争省」に変えました。ヘグセス長官は「平和を望むなら戦争の準備をすべきだ」と、これが抑止力の考え方です。しかし、力を相手に見せつけるための軍事演習は、軍拡競争をエスカレートさせるだけです。戦争を止めるには、平和の準備、相手との信頼関係を作り出すことが必要です。ASEAN(東南アジア諸国連合)は、国々のさまざまな違いを戦争にしないために、対話と協

力を緊張を緩和し、信頼を醸成して、戦争が起きない努力をしています。このような外交が必要なのです。日米安保の本質は日本防衛ではなく、米国の戦略的出撃拠点としての役割です。日本をアジア戦争の前線基地にさせない。そのためには、対米従属の政治を変えていく、戦争の記憶と教訓を未来に生かし、再び戦争を起させない声をあげ続けることが、今求められているのです。「1人の100歩よりも100人の1歩」。みなさん一人ひとりが周りの方に伝えることが世論を動かす力になります。ぜひ伝えてください。